

Microsoft.NET に完全対応した Web ソリューション



ISMS マネジメント PRO.net

Automatic Management Review & Improvement : AMRI.net

ISMS・PMSのためのITマネジメントツール

「ISMS マネジメント PRO.net (AMRI.net)」とは？

ISMS・PMSの構築・運用がらくらく！

- 「ISMS マネジメント PRO.net (AMRI.net)」は、ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)・PMS(個人情報保護マネジメントシステム)の構築及び運用を効率的・効果的に行うためのITマネジメントツール
- ISMS及びPMSに必要な**フレームワークを提供**することによる効率的なシステム構築を実現し、運用段階では**PDCAサイクルを効果的に機能**させ、その**運用記録を体系的に保存**

特徴的な機能は？

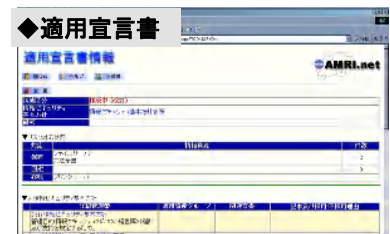
マネジメントレビュー情報を**Automatic**に収集！

- ISO27001:2013、JIS Q 15001:2006 要求事項への支援機能(裏面参照)のみならず、ISO9001:2015、ISO14001:2015 要求事項の全般を支援
- 各支援機能からマネジメントレビュー機能への入力情報(議題)を**Automaticに収集**し、効果的な経営者レビュー:「見える化」を実現
- 文書管理機能等の全ての支援機能において、**ワークフロー(WFL)**機能を実装しており、**電子承認**での運用を実現
- 組織の規模及び状況に合わせて、支援機能単位での段階的システム導入が可能

導入効果は？

人的コストの削減と情報共有による**「質」**向上！

- 手作業での運用、並びに複数サイトでの運用における問題点(リスクアセスメント、文書・記録管理が大変、内部監査が効果的・効率的に行えない、第三者審査対応が大変、等)を大幅に解消(**人的コストの削減**)
- 発生したクレーム内容、不適合内容、応急処置、是正処置及びマネジメントレビュー記録等を**独自のノウハウとして蓄積・共有**し、組織内における情報格差を解消、全員参加型での改善活動(ノウハウの横展開)を促進(**経営品質の向上**)
- 経営者がマネジメントシステムの運用状況をタイムリーに把握でき、環境・品質・情報セキュリティ等に関するリスクコントロールの的確性を向上
- 環境負荷軽減対策でもある**ペーパーレス**での運用を実現



※「ITマネジメント」とは、積極的に情報技術(IT)を活用したマネジメント手法のことで、弊社固有のキーワードです。

【企画・開発元】



アイソフトエンジニアリング株式会社

名古屋市中区錦一丁目13番33号 福昌名古屋ビル 〒460-0003

Tel 052-203-2811 Fax 052-203-2812

Homepage: <http://www.isosoft.co.jp>

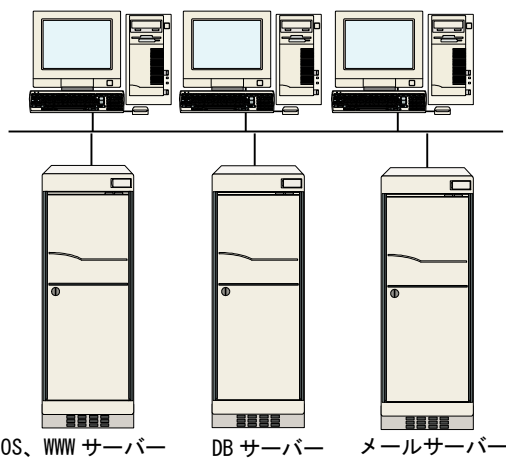
e-mail: isosoft@isosoft.co.jp



●ISMS マネジメント PRO.net (AMRI.net) の支援機能一覧

ISO 27001:2013 要求事項	機能	JIS Q 15001:2017 要求事項	機能
4 組織の状況 4.1 組織及びその状況の理解 4.2 利害関係者のニーズ及び期待の理解 4.3 情報セキュリティマネジメントシステムの適用範囲の決定 4.4 情報セキュリティマネジメントシステム	●ISMS 管理モジュール ●文書管理モジュール	4 組織の状況 4.1 組織及びその状況の理解 4.2 利害関係者のニーズ及び期待の理解 4.3 個人情報保護マネジメントシステムの適用範囲の決定 4.4 個人情報保護マネジメントシステム	●ISMS 管理モジュール ●文書管理モジュール
5 リーダーシップ 5.1 リーダーシップ及びコミットメント 5.2 方針 5.3 組織の役割、責任及び権限	●ISMS 管理モジュール ●文書管理モジュール	5 リーダーシップ 5.1 リーダーシップ及びコミットメント 5.2 方針 5.3 組織の役割、責任及び権限	●ISMS 管理モジュール ●文書管理モジュール
6 計画 6.1 リスク及び機会に対処する活動 6.2 情報セキュリティ目的及びそれを達成するための計画策定	●ISMS 管理モジュール ●文書管理モジュール	6 計画 6.1 リスク及び機会に対処する活動 6.2 個人情報保護目的及びそれを達成するための計画策定	●ISMS 管理モジュール ●文書管理モジュール
7 支援 7.1 資源 7.2 力量 7.3 認識 7.4 コミュニケーション 7.5 文書化した情報	●教育・資格モジュール ●文書管理モジュール	7 支援 7.1 資源 7.2 力量 7.3 認識 7.4 コミュニケーション 7.5 文書化した情報	●教育・資格モジュール ●文書管理モジュール
8 運用 8.1 運用の計画及び管理 8.2 情報セキュリティリスクアセスメント 8.3 情報セキュリティリスク対応	●ISMS 管理モジュール	8 運用 8.1 運用の計画及び管理 8.2 個人情報保護リスクアセスメント 8.3 個人情報保護リスク対応	●ISMS 管理モジュール
9 パフォーマンス評価 9.1 監視、測定、分析及び評価 9.2 内部監査 9.3 マネジメントレビュー	●内部監査モジュール ●レビューモジュール	9 パフォーマンス評価 9.1 監視、測定、分析及び評価 9.2 内部監査 9.3 マネジメントレビュー	●内部監査モジュール ●レビューモジュール
10 改善 10.1 不適合及び是正処置 10.2 継続的改善	●レビューモジュール	10 改善 10.1 不適合及び是正処置 10.2 継続的改善	●レビューモジュール
付属書「管理目的及び管理策」	●ISMS 管理モジュール		

●動作環境



OS・WWW サーバー、DB サーバー、メールサーバーは物理的に別のサーバーでも動作可能です。

【クライアント】

- ・OS
Windows 7 ~ 10
- ・WWW ブラウザ
Microsoft Edge (*1) (*2)、Google Chrome (*2)
Internet Explorer 5.5 SP2 ~ 9、Internet Explorer 10、11 (*3)
(*1) Google Chrome ベースバージョンのみ
(*2) WFL オプション内で一部動作しない機能があります
(*3) 互換モードで動作

【サーバー】※仮想化 (Hyper-V) に対応済み

- ・WWW サーバー (OS/IIS/Microsoft.NET Framework)
Windows Server 2019/IIS10.0/Microsoft.NET Framework 4.8
Windows Server 2016/IIS10.0/Microsoft.NET Framework 4.6~4.8
Windows Server 2012R2/IIS8.5/Microsoft.NET Framework 4.5~4.8
Windows Server 2012/IIS8.0/Microsoft.NET Framework 4.5~4.8
Windows Server 2008 R2/IIS7.5/Microsoft.NET Framework 1.1
Windows Server 2008 (x86, x64)/IIS7.0/Microsoft.NET Framework 1.1
- ・DB サーバー
Microsoft SQL Server 2008、2008R2、2012、2017、2019
- ・メールサーバー
sendmail、Microsoft Exchange Server など、SMTP 配信可能なサーバー
※WWW サーバーと DB サーバーの動作可能組み合わせについてはお問い合わせ下さい。